

茨城県山岳連盟における国民スポーツ大会スポーツクライミング競技 茨城県代表選手選考規定

2022年 5月25日制定

2026年 3月14日改定

茨城県山岳連盟 スポーツクライミング部

国民スポーツ大会スポーツクライミング競技（以下『国スポ』）の茨城県代表選手は、以下の基準に基づき茨城県山岳連盟（以下『本連盟』）スポーツクライミング部が選考し、本連盟会長が決定する。

1 選考方針

- 1) 茨城県所属選手行動規範を遵守し、茨城県を代表するに相応しい選手を選考する。
- 2) 選考基準となる大会の成績が拮抗した際には、国スポ関東ブロック大会を通過し、国スポ本大会でより成績上位となる可能性が高い選手の組み合わせを重視して選考する。
- 3) リード、ボルダー共にバランスよく取り組む選手を選考する。
- 4) 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例処置」対象者を優先し選考する。

2 選考対象の条件

- 1) 公益財団法人日本スポーツ協会（以下『JSP0』）の定める国スポ参加資格を満たしているもの。
- 2) 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下『JMSCA』）に2025年度選手登録しているもの（A登録 B登録は問わない）。
- 3) 当該年度に実施された「国民スポーツ大会スポーツクライミング競技茨城県大会」（以下『県予選』）に出場し茨城県代表を希望するもの。

3 選考方法

- 1) 公益財団法人日本スポーツ協会の定める当該年度「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例処置」の対象者を最優先で選考する（ただしスピード種目は除外）。なお特例処置対象者においても、国スポ参加希望者は原則として県予選に出場するものとし、県予選参加申込は必須とする。
- 2) 第1項の特例措置による優先順位は以下ア、イ、ウ、の順とする。
 - ア ボルダー及びリードの両種目において特例処置対象になっているもの
 - イ リード種目において特例処置対象になっているもの
 - ウ ボルダー種目において特例処置対象になっているもの
- 3) 県予選の順位点を用い、以下の手順により選考する。

なお順位点とは、順位が単独の場合は順位と同じ値、同着が複数人いる場合は算術平均順位の数値のことである。

 - ア 国スポ選手選考として出場した選手のうち、成年、少年、及び男女の種別ごとのボルダー、リードの各順位点加法により順位点を算出する。
 - イ 順位点の合計が小さいものの順位を上とする。
 - ウ 順位点の合計が同一となった時はリード競技順位点が小さいものの順位を上とする。
 - エ ア～ウを用いても同順位となった時は、直近のボルダージャパンカップ、リードジャパンカップ、ボルダージュース日本選手権、リードユース日本選手権の成績等も勘案し、総合的に判断して選考する。

1 選考人数

成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の各種別正代表2名、及び各種別予備登録選手2名（正・副）を選考する。

5 法令、倫理の遵守

代表選手、及び予備登録選手に選考されたものは、茨城県代表選手として法令、倫理を遵守し行動するものとし、本連盟の信頼を損ねる等の倫理遵守違反があった際には、茨城県代表選手取り消し等の処分もある。